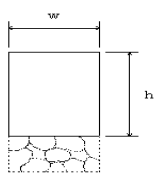
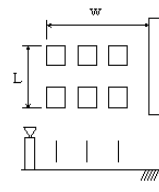
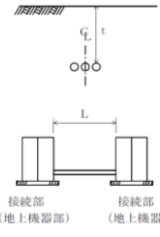
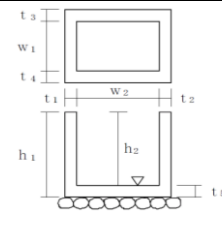
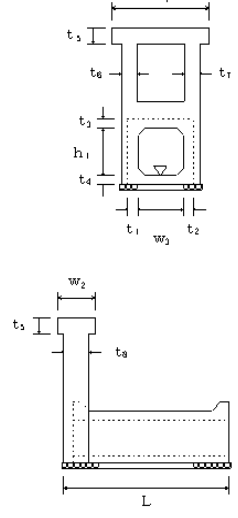
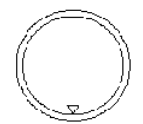


出来形検査基準規格値(単位:mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第1章築堤護岸工	第1節 1-1 河川幅	$W \leq 5m$	-50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。			
		$5m < W \leq 20m$	-80				
		$W > 20m$	$-W/250$				
	第7節 1-7-4 護岸付属物工	幅高	幅	-30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
			高さ	-30			
	第8節 1-10-8 杭出し水制工	杭出し水制工	基準高	▽ ±50	施工延長100mにつき1箇所以上		
			幅	±300			
			方向	±7			
			延長	-200			
第13節 1-13-3 配管工	配管工	埋設深	t 0~+50	施工延長100mにつき1箇所以上測定。			
		延長	L -200				
第13節 1-13-4 ハンドホール工	ハンドホール工	基準高	▽ ±30	5基につき1箇所以上測定。 ※現場打部分のある場合。			
		※厚さ	$t_1 \sim t_5$ -20				
		※幅	w_1, w_2 -30				
		※高さ	h_1, h_2 -30				
第3章 樋門・樋管	第3節 3-5-6 樋渠工 (本体工)	基準高	▽ ±30	実構造樋門の場合は埋戻前(載荷前)に測定する。 樋渠寸法は、両端、施工継手箇所及び図面の寸法表示箇所にて任意の部分測定。 門柱、操作台等は、図面の寸法表示箇所にて任意の部分測定。 プレキャスト製品使用の場合は、製品寸法を規格証明書で確認するものとし、『基準高』と『延長』を測定。			
		厚さ	$t_1 \sim t_5$ -20				
		幅	w_1, w_2 -30				
		内空幅	w_3 -30				
		内空高	h_1 ±30				
		延長	L -200				
	第3節 樋渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	樋渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	基準高	▽ ±30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
			延長	L -200			

出来形検査基準規格値(単位:mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
第3章 樋門・樋管	第3節 樋門・樋管 本体工	3-5-7 翼壁工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。		
		3-5-8 水叩工	厚さ t	-20			
			幅 w	-30			
			高さ h	± 30			
			延長 L	-50			
第4章 水門	第6節 水門 本体	4-6-7 床版工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。		
		4-6-8 堰柱工	厚さ t	-20			
		4-6-9 門柱工	幅 w	-30			
		4-6-10 ゲート操作台工	高さ h	± 30			
		4-6-11 胸壁工	延長 L	-50			
第5章 堰	第6節 堰 可動堰 本体	5-6-13 閘門工	基準高 ∇	± 30	図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。		
		5-6-14 土砂吐工	厚さ t	-20			
			幅 w	-30			
			高さ h	± 30			
			延長 L	-50			
第7節 固定堰 本体	第7節 固定堰 本体	5-7-8 堰本体工	基準高 ∇	± 30	基準高、幅、高さ、厚さは両端、施工継手箇所及び構造図の寸法表示箇所にて、任意の部分を測定。		
		5-7-9 水叩工	厚さ t	-20			
		5-7-10 土砂吐工	幅 w	-30			
			高さ h	± 30			
			堰長 L L < 20 m L \geq 20 m	-50 -100			
第8節 魚道工	第8節 魚道工	5-8-3 魚道本体工	基準高 ∇	± 30	施工延長100mにつき1箇所以上測定。製品使用の場合の製品寸法は、規格証明書等による。		
			厚さ t _{1,t2}	-20			
			幅 w	-30			
			高さ h _{1,h2}	-30			
			延長 L	-200			
第7節 管理橋 下部工	第7節 管理橋 下部工	5-9-2 管理橋橋台工	基準高 ∇	± 20	橋軸方向の断面寸法は中央及び両端部、その他は図面の寸法表示箇所にて任意の部分を測定。		
			厚さ t	-20			
			天端幅 w ₁ (橋軸方向)	-10			
			天端幅 w ₂ (橋軸方向)	-10			
			敷幅 w ₃ (橋軸方向)	-50			
			高さ h ₁	-50			
			胸壁の高さ h ₂	-30			
			天端長 ℓ_1	-50			
			敷長 ℓ_2	-50			
			胸壁間距離 ℓ	± 30			
			支点長及び中心線の変化	± 50			
第6章 排水機 場	第4節 排水機 場 本体工	6-4-6 排水機場本体工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所にて、任意の部分を測定。		
		吐出水槽工	厚さ t	-20			
			幅 w	-30			
			高さ h _{1,h2}	± 30			
			延長 L	-50			

出来形検査基準規格値(単位:mm)

番号	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
第6章排水機場	第4節排水機場 6-4-7 排水機場 燃料貯油槽工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所で、任意の部分測定。		
	厚さ t	-20				
		幅 w	-30			
		高さ h	± 30			
		延長 L	-50			
第5節沈砂池工	6-5-7 排水機場 コンクリート床版工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所で、任意の部分測定。		
	厚さ t	-20				
		幅 w	-30			
		高さ h	± 30			
		延長 L	-50			
第7章床止め・床固め	第4節床止め工 7-4-6 本体工 (床固め本体工)	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所で、任意の部分測定。		
	天端幅 w_1, w_3	-30				
		堤幅 w_2	-30			
		堤長 L_1, L_2	-100			
		水通しの幅 ϕ_1, ϕ_2	± 50			
	7-4-8 水叩工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所で、任意の部分測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		
		厚さ t	-30			
		幅 w	-100			
		延長 L	-100			
第5節床固め工	7-5-6 側壁工	基準高 ∇	± 30	図面の表示箇所で、任意の部分測定。 長さとは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		
	大端幅 w_1	-30				
		堤幅 w_2	-30			
		長さ L	-100			